

## 季節のいきもの

～「？」を探そう～

9月に入りまだ暑さは続いていますが、気がつくときセミの声は少なくなり、空を見上げてみると街で見かけたツバメは寝床をアシ原へ移動し南の国へ帰る準備をしています。一方、草原ではコオロギが、木の上ではアオマツムシの声をよく耳にするようになりました。知らず知らずに秋が近づいているんですね。

さて彩湖自然学習センターでは、夏休み明けから小学3年生を対象とした「昆虫の体のつくりや生活のしかた」を学ぶセンター授業が始まっています。この時期は子ども達の声と虫の声でセンター周辺は、とても賑やかです。

ところで皆さんは、自宅の近くや学校のまわりなど、身近な場所で「これは何だろう？」と不思議に思ったものに出会ったことはありませんか？ミニ彩湖のまわりで観察をしていると数多くの「？」に出会います。今月はその「？」をいくつかご紹介いたします。

○池の周りにはヤナギの木が多く育っています。その幹を見ると木くずのようなものが出ていて、別の場所には丸い穴があいています(写真①)これはカミキリムシの仲間が木の中において、木を食べて出したフンと幼虫から成虫になって外に出た跡です。

○葉のまわりが丸くきれいに切り取られたクズの葉(写真②)はハキリバチの仲間が巣を作る為に切り取った形です。

○だれかが結んだようなオギの葉(写真③)はカバキコマチグモが子育てをする為に作った葉っぱのお家です。

○アスファルトの上でミミズが干からびている(写真④)のをあちこちで見つけました。理由のひとつとして、ミミズは湿度を好む生きもので、大雨がふった時、地面の上に出てきて行動範囲を広げようとします。しかしアスファルトで舗装された面に出してしまうと、なかなか地面の下に戻ることが出来なくなってしまい、そのうちに体が乾燥してしまっただけで死んでしまうのです。



①



②



③



④

他にもまだまだ皆さんの「？」があると思います。皆さんもぜひ、その「？」を探しに初秋の彩湖自然学習センターに遊びに来てくださいね。(S)

一緒に自然観察をしませんか？

センター周辺をスタッフがご案内します。一年を通して様々な生きものに出会うことができますよ！ご希望の方は、3階の事務室にお声がけください。

※授業中や講座中など、ご案内するスタッフが不在の場合もあります。ご了承ください



## こうざあんない 講座案内(10月)



10月6日(土) ※雨天時は午前中のみ実施

### 「笹目川で投網体験と生きものさがし」

戸田の漁師さんたちに投網を教わります。実際に笹目川で投網の体験をし、講師の先生と一緒に生きものを観察しましょう。

○対象：親子(小学生以上の親子) 定員20名

○時間：10:00～15:00

○参加費：50円

○持ち物：昼食、飲み物、帽子、タオル、着替え、ぬれてもいい靴(運動靴・マリンシューズなど。サンダルは不可)



10月28日(日) ※雨天実施

### 「ネイチャークラフト」

木の実や枝などの自然の材料で、かわいい飾り物を作ってみませんか？アクセサリも作れます。オリジナルの作品を記念に持ち帰れば、秋の素敵な思い出になりますよ。

大人の方のみの参加も大歓迎です。

○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴)  
定員20名

○時間：10:00～12:00

○参加費：300円(材料費)

○持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋



★申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：TEL:048-422-9991 10:00～16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)